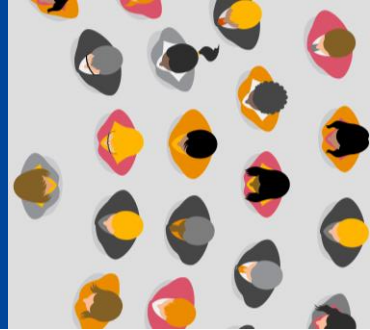


# Child Death Reviewシンポジウム

## CDRとは～予防可能なこどもの死を防ぐために～



このたび、広く一般の皆様に向けて「Child Death Reviewシンポジウム：CDRとは～予防可能な子どもの死を防ぐために～」を開催いたします。本イベントは、厚生労働省委託事業「予防のための子どもの死亡検証に関する体制整備及び広報啓発業務一式」の一環として行います。

このシンポジウムは、Child Death Review（CDR）について知っていただくことを目的に開催いたします。日本におけるCDR研究の第一人者や、実際に地域で取り組みを進められている行政担当者・医療従事者などに登壇していただき、それぞれの視点から、CDRの意義やモデル事業を通じて得た気づきについてお話しいただきます。

CDRについての説明に加え、こどもの事故に対する具体的な予防策などについても紹介予定ですので、初めてCDRという言葉を目にする方も、これまで耳にしたことがある方も、お気軽にご参加ください。このシンポジウムを通じて、CDRとは何かを知り、こどもの安全について考えていただくきっかけとなれば幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

Child Death Review シンポジウム 事務局

### 開催概要

日時	2022年12月16日（金）	13:00～15:00（12:50頃よりオンライン入室可能）
会場	オンライン開催 （ <u>事前申し込み制</u> 。「お申込み」欄のサイトから配信するため、事前にご登録いただければどなたでも御覧いただけます。）	
主催	厚生労働省	
参加費	無料	
申込期限	12/16（金）当日まで申込可能	

### お申し込み

下記Google Formよりお申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/Hi9MwzdtSj6bUfTM7>

※Google Formへのアクセスが難しい方におかれましては、子どもの死亡検証シンポジウム運営事務局（[cdr-visitor@newsbase.co.jp](mailto:cdr-visitor@newsbase.co.jp)）へお問い合わせください。



### お問い合わせ

本イベントに関してご不明点がございましたら以下のアドレスへご連絡をお願いいたします。

[cdr-visitor@newsbase.co.jp](mailto:cdr-visitor@newsbase.co.jp)

### プログラム

時間	セッションタイトル	講演者
13:00～13:05	<b>開会あいさつ</b> 本シンポジウムを主催する厚生労働省より、シンポジウム開催趣旨やCDR事業の概要をお話します。	・厚生労働省厚生労働省 子ども家庭局母子保健課
13:05～13:30	<b>「こどもの『死』に向き合う：Child Death Reviewを知っていますか」</b> 日本におけるCDR研究の第一人者である沼口氏より、「CDRとはどのような制度で、誰にとって必要なのか」、また、CDRの背景に存在する問題意識についてお話いただきます。	・名古屋大学 医学部附属病院 救急・内科系集中治療部 部長 <b>沼口 敦氏</b>
13:30～13:50	<b>「日本におけるChild Death Reviewのいままでとこれから」</b> 令和元年度より自治体と共にCDRの前進に尽力されている竹原氏より、日本でCDRモデル事業が始まった背景やこれまでの成果、地域の人々の想いについてお話いただきます。	・国立成育医療研究センター 研究所 政策科学研究部 部長 <b>竹原 健二氏</b>
13:50～14:05	<b>「こどもの事故予防とChild Death Review」</b> 日々小児救急医療に従事され、内閣府消費者安全調査委員会専門委員を務められている植松氏より、こどもの事故の現状や、こどもの事故予防の取組をCDRへ連携する必要性についてお話いただきます。	・国立成育医療研究センター 救急診療科 診療部長 <b>植松悟子氏</b>
14:05～14:25	<b>「こどもの命を守るための予防策紹介」</b> 現在に至るまで、いくつもの障壁を乗り越えながら地域でCDRを実践されている山梨県の細田氏より、山梨県がCDRに取り組み始めたきっかけや、CDR実現までの道のり、実際にCDRを通じて導かれた予防策をご紹介します。	・山梨県 子育て支援局子育て政策 課 課長 <b>細田尚子氏</b>
14:25～15:00	<b>パネルディスカッション</b> <b>「こどもの死から学ぼうとするCDRとは～予防可能な死を防ぐために～」</b> 前段セッションの登壇者に加え、当事者家族として水難事故防止と保育・学校管理下でのこどもの事故予防啓発活動に尽力されている吉川氏を迎えて、パネルディスカッションを行います。 本パネルディスカッションでは、日々の暮らしの中に存在するCDRやCDR実施の過程で社会にもたらされるポジティブな変化について講演者が意見を交換します。ご参加の皆様にとって、CDRとご自身とのつながりを捉え、考えていただくきっかけとさせていただきます。	・一般社団法人 吉川慎之介記念基金 代表理事 <b>吉川優子氏</b> ・沼口 敦氏 ・竹原 健二氏 ・植松悟子氏